

令和5年度 第2回 校章・校歌検討部会および標準服等検討部会
報告書

1 開催概要

日時：令和5年12月14日（木）15:30～16:30 /場所：旭丘中学校仮設校舎 多目的室

2 開催内容

- (1) 令和5年度の校章・校歌検討部会の検討事項について
- (2) 標準服の導入時期の考え方と導入可否の決定方法について
- (3) その他

3 当日の主な意見等と区の考え方

〔令和5年度の校章・校歌検討部会の検討事項について〕

- 校章や校歌の制作で、制作依頼先として私人にお願いすることはできないのか。
 - ➡ 制作依頼先を私人にする場合、部会委員の知り合いという理由で依頼することは難しいと認識しています。しかし、私人だから不可というわけではなく、部会委員が制作候補者を何名か推薦し、部会でふさわしいか判断するというプロセスを経て制作依頼先を決めることはできるとは思います。確認のため持ち帰らせてもらいます。
- 大学にお願いしたい。コロナ前の旭丘小は、武蔵野音大と連携交流しており、授業の中で武蔵野音大の生徒に指導していただいた。今年度は日大藝術学部の教員志望の生徒を学校にお招きし授業の補助をやっていただいた。このような繋がりがある。大学にお願いすることで小学校と大学の連携を強化できるうえ、地域にとっても良いと思う。また、子どもたちにとっても、大学との連携をとおして大学生との繋がりを広げてほしい。

〔標準服の導入時期の考え方と導入可否の決定方法について〕

- 標準服の導入の可否決定について
 - ➡ 来年度に旭丘小、小竹小、旭丘中の児童・生徒、保護者や教員にアンケートをとり、アンケート結果を参考に部会で検討することとします。ただし、新校が開校する前に卒業する生徒にもアンケートをするか否かについては今後、議論していきます。
- 標準服の導入等のアンケート内容について
 - ➡ 事務局が下案を作成し、部会で確認をとる形とします。